

議事録名：2025 年度 第 2 回 運営推進会議			
日 時	2025 年 7 月 15 日（火）13：30～14：30	議事進行 池野	7 月 15 日 書記：池野
場 所	小規模多機能型居宅介護 令和の郷 2 階 リビング		
出席者	□池野（令和の郷 管理者兼計画作成担当者） ■中野（開成町役場 福祉介護課） □松井（開成町地域包括支援センター） □三橋（上島自治会 自治会長） □諸星（上島地区 児童民生委員） □木村（上島地区 児童民生委員） □長田（小規模多機能型居宅介護 すいふよう 計画作成担当者） 以上 7 名（敬称は省略させて頂きました。）		
資 料	2025 年度 第 2 回運営推進会議次第、2025 年 5 月・6 月度運営状況報告書 以上当日配布		
議題及び議事内容			
次第に従い議事進行致しました。			
1. 開会あいさつ（池野） 本日は、雨の中、足元が悪い中、お集まり頂きありがとうございます。本日もご利用者様、ご利用者ご家族様からも出席の連絡はありません。また、コメント欄にも検討が必要な事項の記載はありませんでした。コメント頂いた内容について、参加者の皆さんに確認して頂きました。			
2. 運営状況報告 管理者の池野より、当日配布の「小規模多機能型居宅介護 令和の郷 2025 年 5 月・6 月度 運営状況報告書」の読み合わせによる運営状況の報告を行いました。 利用者状況について、新規登録、終結もある中で 5 月以降徐々に登録者数も増えてきています。5 月、6 月は、新規登録者がそれぞれ 1 名の計 2 名、終結者は、6 月に 2 名となっています。終結理由としては、1 名は、長期入院の方で転院となり復帰見通しなく終結。もう 1 名は、大井町に在住の方で同町内の小規模多機能に空きが出たため、そちらの事業所に移動変更となり、終結となっています。7 月は、本日現在で新規登録者 2 名、終結者 1 名となっています。現在、契約者数 28 名、登録者数 27 名、入院者 2 名、待機者 1 名です。29 名の定員いっぱいの状況となっています。入院者の 2 名については、1 名は、要支援の男性で 6 月に自宅カーポートの屋根にペンキを塗ろうとして屋根を踏み抜き転落。右大腿骨頸部骨折で入院。鶴巻温泉病院にリハビリ転院になっています。もう 1 名については、要介護 1 の女性で、認知症の進行により被害妄想が強くなりご主人や知人に暴力を振り、今月、みくるべ病院に医療措置入院となっています。 現在、定員いっぱいの状況となっているので新規の申し込みについては、待機者（利用開始待ち）として待つ頂く状態となっています。毎月、1～2 名程度の終結もあるので長期間お待たせする事は無いと思われます。また、入院などで長期間、利用が無い場合、令和の			

郷では、2か月間利用が無い場合は、終結とさせて頂く事を契約書にも記載しています。ただ、契約時の説明の際に満員となっていなければ、入院期間が2か月間を超えても復帰が可能である事も併せてお伝えしております。

職員の配置状況については、6月以降、増減ありません。5月末に退職職員があり、5月は、有休消化で職員が過剰配置となっていました。6月以降は適正人員となっています。現在、令和の郷の日中の職員配置は、6名配置となっています。日中は、15名のご利用者を受け入れる事が可能な状態です。小多機の定員は18名ですが、今までの利用状況から見ても16名以上となる事は無いので、現在の職員数が適正と考えています。

研修状況について、5月は「倫理及び法令遵守」、6月は「ハラスメント」の研修を実施しました。両研修とも管理者が実施しました。「倫理及び法令遵守」については、昨年と同様の内容で実施しています。また、「ハラスメント」については、法人のカスタマーハラスメントマニュアルを使用して実施しました。カスタマーハラスメント対策としては、事業所の「重要事項説明書」「契約書」の内容を理解して業務を行う事も大切であることを伝えました。

活動状況・利用者の状況についても運営状況報告書に記載の通りです。活動についての画像、映像などをInstagramにてアップしていますので、ぜひそちらをフォローして確認して頂く事をお勧めします。

ヒヤリハット・事故・苦情報告は、6月に1件の事故。1件のヒヤリハットがありました。詳しくは、運営状況報告書の通りです。

今まで、事故報告書とヒヤリハット報告書を同じ書式を使用していましたが、6月よりヒヤリハットを記載する用紙を簡単に記載できる書式に変更を行い、ヒヤリハットの報告が上がりやすい取り組みを行っています。

3. その他

・夏休み福祉体験実施について

開成町社会福祉協議会主催のイベントで7月31日（木）午後に実施予定です。当初、フラワーアレンジメント（生け花）を実施予定でしたが、この時期、花を手に入れる事が難しいため、プリンやゼリーのカップを利用し、風鈴づくりを行う予定です。募集状況については、これからの確認となります。実施後は、町の広報や社協たよりなどにも様子が掲載されると同っております。

・開成南小学校との交流について

開成南小学校の3年生の先生から9月に交流を持ちたいとの相談がありました。事業所で1クラス分の生徒の受け入れが難しいため、ご利用者数名を連れて小学校に行く

予定となっています。小学校で生徒さん達とモルックを行う予定となっています。

- 吉田島高校の認知症サポーター養成講座について

昨年度に引き続き、今年度も認知症サポーター養成講座を実施予定でいます。日程の調整については、これからとなります。日程が決まり次第、地域包括支援センターにもお知らせします。

- 生産性向上委員会について

今年度から立ち上げた生産性向上委員会について、2 か月毎に委員会を実施しています。業務改善についての提案やアイデアを全職員から出してもらっています。現場より多くの意見を頂いています。全提案について、必ず何らかの対応を行うようにしています。この事により現場より常に新しい提案やアイデアが出る環境づくりを実施しています。

- 今年度の各職員の課題に進捗状況について

前回の会議の際にもお知らせしましたが、今年度上期の事業所の目標を達成する為に個人目標設定を行っています。今月初めに職員と面談を行い、進捗状況の確認を行いました。全職員が目標達成に向けて着実に取り組みを進めている事を確認しました。事業所の目標達成に向けて全職員が頑張っています。

- 計画作成担当者の養成について

今年、介護支援専門員実務者研修を行っていた職員が今月で研修を修了しました。今後、8 月から始まる認知症介護実務者研修に参加。終了後、小多機の計画作成研修を受講する予定です。来年 1 月からは、小多機の計画作成担当者（ケアマネジャー）としてデビューできる予定です。

また、認知症介護実務者研修については、正規職員全員が受講できるよう支援していく予定です。管理者等にステップアップするために必ず必要な研修となっており、全職員が認知症に対する知識や技術を身に付けて行く予定です。

- 足柄きんとき在宅クリニックの開設について

今年度 4 月より法人内に訪問診療の事業所「足柄きんとき在宅クリニック」を開設しました。誰でもご利用いただけます。通院が大変な方や主治医が居ない方など是非お問い合わせください。同一法人なので、高台病院、あじさいの郷、令和の郷との連携もスムーズに行えます。

4. 意見交換

- 現在、令和の郷は満員で待機となると聞きましたが、待機の場合、特養のように介護度が重い方が優先という決め方ですか？

→基本的には、介護度は関係なく、申し込み順となります。申し込みと言うのは、実際に見学に来て頂き、サービス内容や料金などの説明を行った後、順番待ちでも良いので利用したいと連絡を頂いた方の事です。ただ、見学に来ただけでは申し込みとなりません。実際に見学に来られてサービス内容や料金の説明をしてもサービスに繋がらない方もかなりいらっしゃいます。また、相談内容によっては、小多機以外のサービスを利用した方が良いケースもあつたりします。

・近所にレビー小体型認知症の方がいて、夜間に幻視もあり困って方がいるが、どのように対応すればよいですか？

→まずは、専門医に受診をして下さい。認知症の症状については、医学的ケアが必要となるケースも多いです。症状が重いようであれば、治療が必要になります。場合によっては、薬物療法で薬の調整の為、入院となるケースもあると思います。また、服薬しながら自宅で様子をみる場合もあります。いろいろなパターンがあるかと思いますが、まずは、専門医に相談して下さい。

・訪問診療を利用の場合は、処方薬なども自宅に届けてもらえるのですか？

→訪問診療でなくても普通の通院でも薬を自宅に届けてもらう事は可能です。かかりつけ薬局で相談して下さい。ただ、費用は発生します。介護サービスを受けている方であれば、担当のケアマネジャーに相談してみてください。「居宅療養管理指導」というサービスを利用します。複数の医療機関に受診していても薬を一括管理してくれます。病院から直接、処方箋を薬局に送ってもらう事も可能です。また、自宅や指定した事業所に直接、薬が届くので、薬局で薬が出来上がるのを待つ必要もありません。

5. 次回の開催について

令和7年9月16日（火）13時30分～予定。

6. 閉会の挨拶（池野）

以上

回 覧

事務局長	副部長	管理者	職 員